

昭和58年度 和歌山県文化功労賞

やま ぐち のぶ お
山 口 信 郎

住 所：和歌山県海南市

出 身 地：鳥取県鳥取市

生 年：大正15年

◎業績及び経歴

画家、山口愛親の長男として生まれ少年期より父の影響を受け絵画に興味を持つようになる。

昭和23年、東京高等師範学校(現、筑波大学)卒業後和歌山師範学校教官となる。

昭和26年、和歌山大学講師を経て、昭和36年、同大学教育学部助教授、同年、モダンアート協会々友、昭和38年、同協会々員となり活躍。

昭和42年より1年間、文部省在外研究員として、ドイツ・ウルグ造形大学等にて研究、「現代絵画と基礎造形」を発表する。

昭和44年、全国より選抜推挙された現代美術中堅作家20人展に出品、昭和45年、和歌山大学教育学部教授となり、以後、後進を指導し、現在活躍中の画家を輩出している。最近は「繰り返し無限に広がる空間」をテーマに作品を制作。

現、モダンアート協会々員、日本デザイン学会々員、近代美術館協議会委員を務めている。